



国際ロータリー第2790地区

君津ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日
12:30PM~13:30PM
例会場 ホテル千成
Tel:0439-52-8511

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-20-8880

2016~2017年度

Vol. 15回

No.1983

2016.11.7

平成28年11月 第1例会 晴

点 鐘 鈴木 莊一会長
国歌 斉唱 君が代
R ソ ン グ 奉仕の理想
お 客 様 古市 一雄(地区米山記念奨学委員会)
" ゲエン・フー・チン(米山奨学生)

【出席報告】 免除者4名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1983	54	51	45	6	88.23 %
1982	54	52	51	1	98.08 %
前々回の修正		メイクアップ0名			92.16 %

(敬称略)

会長挨拶及び報告

鈴木莊一会長

ロータリー財団月間を迎えて

すっかり秋めいて来ました。そろそろ忘年会に向けて皆さん走り出した方もいるかもしれません。さて、今月はロータリー財団月間です。当クラブにおいては、ロータリー財団の委員会といったら、いかに多くの寄付金を集めるかという事に留意しますが、入会してロータリー財団のクラブの委員長をして、色々ロータリーを勉強しましたし、地区でも地区補助金をはじめロータリー財団の役割は重要なポジションに位置付けられています。最近RI会長ノミニに満場一致で指名されたカンパラRC(ウガンダ)所属のサミュエル・オオリ氏のインタビューにも書いてありました「ロータリーは、生活や地域社会を改善し、価値ある世界に変えていく影響力ある団体であり、ロータリー設立当初からのこの中心的な強みは、今後も変わらないでしょう。今後ロータリー財団による組織内の強い投資部を設け、年次基金を1億3000万ドルに、国際財団活動資金(WF)を現金で10億ドルにまで増やし、災害基金を実現することを考えています。クラブ運営においては、低コストで友情と発展を促進するようクラブに奨励します」と述べられています。その中で『①リーダーシップの条件として謙虚さに加え、献身的なリーダーになりたいと切望する心を持つこと、つまり、「人

を率いる」ことは「支配」ではなく、受容性とチーム作りを推し進めるということに他ならないからです。②2つ目の特徴とは、目標のビジョンと知識です。③3つ目の特徴は、模範となれること。透明性、責任能力、公平性、憶測や噂を当てにしないことで築かれる信頼です。ロータリーについて1つだけ変えることができるとしたら、何を変えますか？私が情熱を注いでいるのは、会員増強と拡大です。しかし、70億人が暮らす世界で一目置かれ、111年間も存続しているロータリーが、「30万人もの会員がいる」と自慢するのは哀しいことです。女性会員の割合はおおよそ25%であり、多くの国々では会員の平均年齢が約70歳となっています。人口の0.1%を目標に頑張りましょう』と。私の年初の目標であります会員みなさんのメイクアップの達成と新入会員にも魅力あるクラブ作りに向け頑張りたいと思います。

報 告

1. 10月25日、宮寄会員のご長男が誕生されましたのでお祝いをお渡し致します。

幹 事 報 告

内山貴美子幹事

1. 当クラブ45周年記念実行委員会が開催されます。
日 時：11月10日(木)
場 所：ホテル千成 3階
出席者：廣田実行委員長・各委員会委員長(黒岩・吉野・川名・釵持・宮本) 鈴木会長・佐谷副会長・内山幹事・三浦相談役 以上10名です。
宜しくお願い致します。
2. 富津中央RC創立50周年記念式典・祝賀会が開催されます。
日 時：11月12日(土)
場 所：オークラアカデミアパークホテル
出席者：鈴木会長・内山幹事・秋元パストガバナー・吉野会員・廣田会員・黒岩会員・猪瀬会員
宜しくお願い致します。

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム 会 長 鈴木 莊 一
ガバナー 青木 貞雄 会長エレクト 隈 元 雅 博
ガバナー補佐 小野 恒 靖 副 会 長 佐 谷 秀 世

幹 事 内 山 貴美子
編 集 荒 井 岳 彦

〈回 覧〉

1. 君津R C週報
2. 第4分区週報
3. 当クラブ45周年記念式典に伴う、甲府東R Cとの親睦交流会出欠の案内
4. 君津駅前花壇の花植え準備及び花植えについて出欠の確認案内
5. 鹿児島・宮崎研修（鹿児島R C訪問&親睦ゴルフ）の案内
6. きみつ秋花火実行委員会より御礼状
7. 赤十字活動資金へのご協力案内

〈配布物〉

1. 例会プログラム
2. ガバナー月信（11月号）

ご 挨 拶

地区米山記念奨学委員 古市一雄様

ロータリー米山記念奨学事業とは

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会（以下、米山奨学会）は、日本のロータリーが協同で運営する奨学財団です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。



なぜ、外国人留学生支援なのか？

海外からの優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地域のR Cが「世話クラブ」となり、日常の相談役となります。日本の実業人・専門職業人であるロータリアンとの交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学びます。

事業規模の大きさ

2016学年度の奨学生数は750人、事業費は12.6億円。留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。これまでに支援した奨学生数は累計で19,197人（2016年7月現在）。その出身国は、世界124の国と地域に及びます。

委 員 会 報 告

社会奉仕委員会

君津駅前クリーンアップ大作戦について

大川裕士委員長

君津駅前クリーンアップ大作戦の協力をお願い申し上げます。11月21日（月）例会後に予定しています君津駅前クリーンアップ大作戦の一環としての君津駅前周辺のゴミ拾い等、環境整備の為の準備作業を、来週11月14日（月）に例会後行います。作業内容はロータリー看板周辺の除草作業です。服装はご案内の通りでお願いします。会員の皆様のご協力よろしくお願い致します。

プ ロ グ ラ ム

卓話「ベトナムの現状と今後予想されるビジネスチャンス」

米山記念奨学生 グエン・フー・チン様

みなさんこんにちは、まず改めて自己紹介させていただきます。私はベトナム人留学生のグエン・フーチンです。現在、千葉大学大学院修士2年、画像処理に関する研究をやっております。来年の四月にちょうど日本8年目になりますが、日本語がまだまだ下手です。



近況報告として、私は、両親を心配させないように、9月に結婚をしました。日本から君津ロータリー会員と高専の友達が合計10人以上が、わざわざベトナムに来て結婚式に参加して頂いて本当に嬉しかったです。そして来られなかった方からもお祝い金を頂いて心から感謝致します。時には、自分が他の財団の奨学生ではなくて、ロータリー米山奨学生になって良かったです。なぜかと言うと、米山奨学生になって、そのお陰で君津の皆様に出会うことができ、特に廣田おと一ちゃんに出会うことができました。おと一ちゃんはいつも私の面倒を見てくれる人です。最近ほとんど結婚式にお金を使ったので、おと一ちゃんは「お金大丈夫？」とか、「困ったら俺に言って」とか何度も言ってくれました。そう言ってくれるだけでも、私はとても感動しました。君津クラブの奨学生になって良かったです。さっきにも言いましたが、私は9月にベトナムに帰って結婚式をしました。実は今回ベトナムに帰るのは、私にとって2年ぶりです。母国の変化などを色々観察したものをまとめて、本日の卓話の内容に入れさせていただきます。

近年に、ベトナムに進出する日系企業がすごく増加しています。ではなぜベトナムかを考えると、色々な要因が考えられています。

まずは、ベトナム政府は様々な自由貿易協定を締結し、市場開放政策を積極的に推進していることです。そして、タイ、マレーシア、インドネシア、インドなどに比べて、ベトナムは政治的に安定した国です。隣の中国とタイの人件費が上昇したことも一つの原因だと考えられます。

韓国や外資系企業進出により、大規模な労働者が農村部から都市部に移動して、これにより個人収入が上がり、ベトナムの様々な市場が拡大されています。特にソフトドリンク、ビール、化粧品、そして自動車産業などのニーズが高くなっています。もちろん、収入が上がると、ベトナムの食生活も変化されています。今まで主に自宅で食事とパーティーを行うのが一般でしたが、今では外食する傾向が見えてきます。

そして、人口の約6割を占める農村部の消費生活も変わっています。昔は価格を優先し、原材料などは気にしなかったが、今では物の質へのこだわりを持つようになりました。これによって、日本のシャンプーや石鹸、歯磨剤などの商品がより売れています。

また、この時期にベトナムでは、ガンで亡くなった人数が急に多くなって、原因は輸入した食品に多くのガンを発生する禁止薬剤が入っていることです。これにより、中国からの輸入食品や農産物に対する危機感が高まって、「安全・安心」な日本製の商品の市場を拡張できるチャンスです。最近人気となっているのは、菓子、ふりかけ、お茶、健康食品、水産品などです。このことは日本の各地方からそれぞれの自慢の特産品をベトナムに輸出するトレンドを説明できます。

また、注目されたのは、ベトナムで自動車販売台数が大幅に増加されて、去年は約21万5000台です。このデータから見ると、中間層と富裕層の増加がどんどん大きくなるということが分かりました。

そして、もう一つは、ベトナムはTPP加盟国です。他の国に比較すると、TPPで、「最大の利益を得る国」と言われます。輸出の関税が下れば、輸出は増やせて、そして貿易での中国依存を下げることができます。アメリカ市場を相手にする大きな目的としているベトナムは、アメリカへの繊維製品輸出により、TPPに入っていない中国の米国向け輸出シェアを奪いたいのです。そうすると、国内に工場などをもっと増やさなければいけません。工場の様々な設備、機械などを導入する必要となって来ます。その時に、日本の機械、技術をどんどん売り込めばよいと思います。日本で使われていない機械や技術でも向こうは持っていないので、高く評価され、高く売れるのではないのでしょうか。

現時点では、日本からの大手企業はほぼベトナムに来ているので、これからのやることは増築、または拡大するしかなく、新規の進出はほとんどないと思います。ただし、これからの大手企業に部品を提供する中小企業の進出は増えていくことを期待しています。

しかし、ベトナムに来られた方は、多分もうわかっていると思いますが、ベトナムはまだです。一番多くあるケースは「これからはベトナムだ」と期待して視察目的でベトナムに来ましたが、ほとんどが満足できなくて帰国されました。これは、9000万人を超える人口と平均年齢28歳と言う若者の多さを取り違えてしまっているケースです。

確かに、9000万人を超える人口がいるのは事実ですが、進出企業にとってベトナムの全土開拓は非常に難易度の高いターゲットです。まずはターゲットに関して、収入の格差が大きいという原因で、ホーチミンとハノイの二大都市がターゲットになるケースがほとんどだと思います。理由は日本の商品・サービスのようなのは高いからです。ホーチミンの人口は大体800万人、ハノイの人口は750万人程度ですので、合計で1500万人ほどがターゲットとなります。

さらに、日本の商品・サービスのようなのが高いので、それを購入できる人々は限られています。1500万人の中で、すべての人々がターゲットとなる訳ではありません。考えられるお客様は富裕層と中間層の人々です。月収が1500ドルを超える富裕層、そして月収700ドルを超える中間層の人々の合計でも75万人程度しかいないので、ターゲットの規模がより小さくなりました。ターゲット、すなわち市場が小さいのはあまり嬉しくありません。

次はインフラの未整備です。現在でもインフラの整備は進んでいますが、急激な経済成長に追いついていません。これはベトナム政府にとって大きな課題で、日系企業にとってもよろしくないところです。

そして、日本だけでなく、韓国、タイなどもベトナムに進出しています。他国と比べて、日本企業の特徴は、信頼関係と品質へのこだわり、進出前には時間をかけて市場を調査し、パートナーを慎重に選ぶ傾向があります。それは良いですが、TPP環境で変化が加速されると、決断の早い企業はより有利となり、日系企業は一步遅れになるかも知れません。

また、人件費ですが、この数年で、ベトナムの最低賃金は、毎年10%以上上がっています。このままのペースで進むと、ベトナムの労働力の安さという魅力が失われかねません。

現在では、市場規模はまだまだ小さくて、そし

て物価が安いので、商品の単価を安くしなければ売れません。そうすると、大規模な利益は出しにくくなります。これらの原因によると、ベトナムは期待できますが、ベトナムでのビジネスは利益が出るまで十分時間がかかるということを覚悟したほうが良いです。

最後に予想されるビジネスについてです。色々ありますが、個人的にこれがあればいいと思う3つを述べています。

まず、教育事業です。ベトナムは東南アジアの中でも、教育にける支出が高く、子供の教育費は優先する傾向があります。日本が好きで、日本の商品・サービス、そして日本教育に非常に高い関心を持っています。

次は、健康・美容に関する健康食品などのビジネスです。ベトナムは、昔から健康意識は高く、今後、お金のある中高齢者を中心に需要は高まると予想されています。例えば、スピルリナなどの健康食品への依存性が高く、それを飲んで、一度信じるとずっと使い続けます。

もう一つは農業事業です。中国からの農産物に対する危機感が高まって、ベトナムは国内で安全安心で気候状況に左右されない農作物の収穫を目指していますが、農業に関するノウハウや技術がないことが残念なことです。そこで日本式農業を行うことにより、安全安心な農作物を安定に提供できればビジネス成功につなげることができると思います。

今まで述べていたベトナムの現状はまだ、データに基づいて深く分析していませんが、詳しい情報ならば調査や時間が必要ですので、本日の時間の関係でここで終わりたいと思っています。以上は卓話でした。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコBOX

- 鈴木 荘一 ・地区米山委員会 古市様、本日は君津クラブによろこそいらっしゃいました。
- ・フー・チン君、卓話ありがとうございました。
- 内山貴美子 古市様、フー・チン君、本日は来訪ありがとうございます。来週は花抜き作業です。宜しくお願いします。
- 廣田 二郎 ・11月3日記念日の花届きました。ありがとうございました。愚妻は、例年通り少々喜んでいましたが、同じ日に結婚した母が少々寂しそうでした。父が二年前に亡くなり、それで寂しく元気が無い

のかと思っていたら、翌日体調を崩し病院2軒タライ廻しで、永瀧会員の病院で緊急対応、入院させていただきました。永瀧会員、適切な処置ありがとうございました（母より）。

・フー・チン君、ベトナム最新状況の卓話ありがとうございました。

昨日、私達の記念日の花を頂きました。無事17年目を迎える事が出来ました。仲間には1年もたないと言われていた様ですが、なんとかここまで来ました。これからも家族の為、仲間の為、地域の為、世界平和の為にRC活動を頑張ります！

皆様、お疲れ様です。フー・チン君、古市様、来訪ありがとうございます。私事ですが、10月25日に長男が誕生しました。今後とも宜しく願います。

都合により来週の駅前花植え準備作業を欠席させていただきます。申し訳ございません。

今日は11月最初の例会ですが、欠席ではございませんが下の階で会社の定例会がありますので申し訳ございません。今日から立冬、寒さも日増しに厳しくなります。体調には十分注意しましょう。今後よろしくお願いいたします。

先日、家族5人揃って高尾山東京分院にて、座禅・瞑想を体験しました。スッキリしました。

・11月5日（土）南房総一周130Kサイクリングに参加してきました。山越え、海岸線でのアゲンストの強風で大変でしたが、何とか完走しました。また、各エイドステーションでの房総の味覚を味わってきました。

・古市様、本日はご来訪ありがとうございます。

小川 哲也 お客様の古市様、本日の御来訪ありがとうございます。

秋らしくなってきましたね。秋を満喫しましょう。

倉繁 裕 先週11月1日、弊社の北九州の本社新社屋竣工式と100周年記念式典に出席してきました。新社屋はシンプルながら景観に配慮した外観、

隈元 雅博

宮寄 慎

西山 肇

石川夕伎夫

荒井潤一郎

黒岩 靖之

J R線の脇で電車の音が気にならない静肅性、LED他省エネなど工夫されています。旧社屋は50年を経て今後撤去予定です。

荒井 岳彦 先週土曜日は丹沢山系に登山に行って来ました。快晴の山頂からは雪の積った富士山がとても美しく、感動しました。又、山頂で飲んだ冷酒が最高でした。

岡野 祐 先週、娘の授業参観がありました。小学4年になる娘ですが、やはり誰よりも可愛く、誰よりも賢く見える最愛の娘でした！

内藤 智介 腰痛改善の新しいストレッチを試したら徐々に良くなって来ました。早く痛みから解放される様にニコニコします。

大住 昌弘 本日、久し振りに例会に出させていただきました。先週は急遽所用が入り、4つのテストの唱読を黒岩様に交替していただき有難うございました。久し振りに皆様の笑顔に出会えてうれしく思いました。ありがとうございました。

阿部 昭広 特にありませんが、気持ちのみです。すいません。

福田 順也 とにかく寒い。秋を通り過ぎ、冬になってしまいました。風邪が流行している様です。手洗い・うがいを心掛けます。

北見賢一郎 フー・チン君、卓話勉強になりました。

大森 俊介 グエン・フー・チン君、本日はありがとうございました。非常に興味深い話で、今後に生かしていければと思います。

斎藤 孝弘 10月より一人暮らしを始めた息子が1ヵ月ぶりに昨日家に来ました。最初は居ない寂しさがありましたが、慣れたとたん帰宅。やはり子離れが？

今日、立冬ということで朝晩寒くなってきましたが、皆様風邪をひかないように注意して下さい。

嶋 哲男 古市様、ようこそ君津ロータリーへ。朝晩寒くなってきました。気温の変化に身体がついていきません。体調管理に気をつけて年末を迎えたいと思います。

特別BOX

吉田 雅彦 時下 俊一 宮本 茂一

